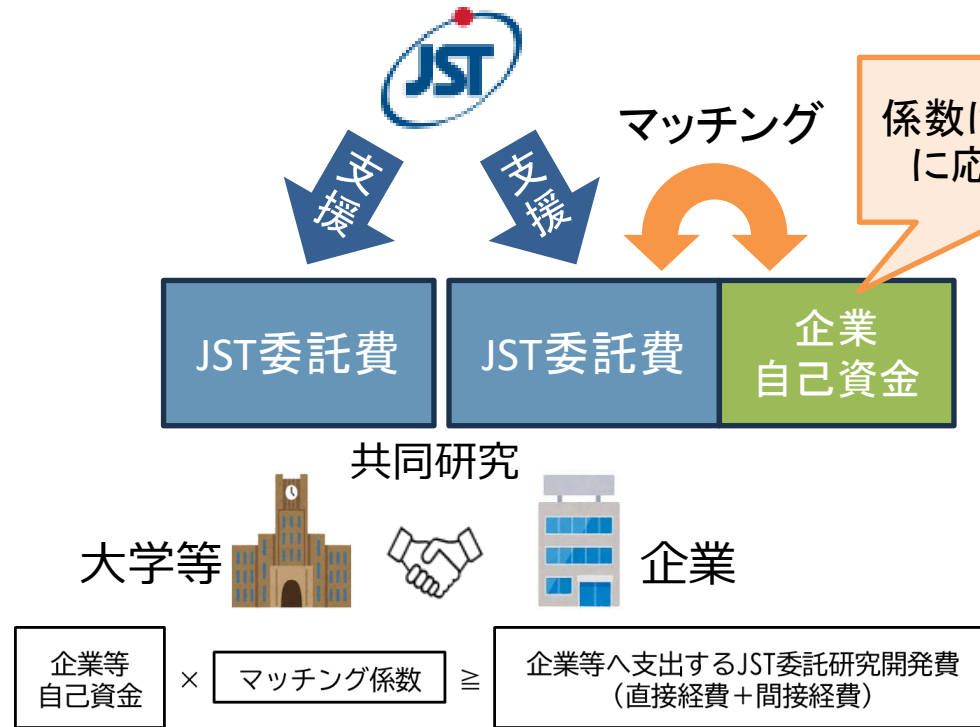
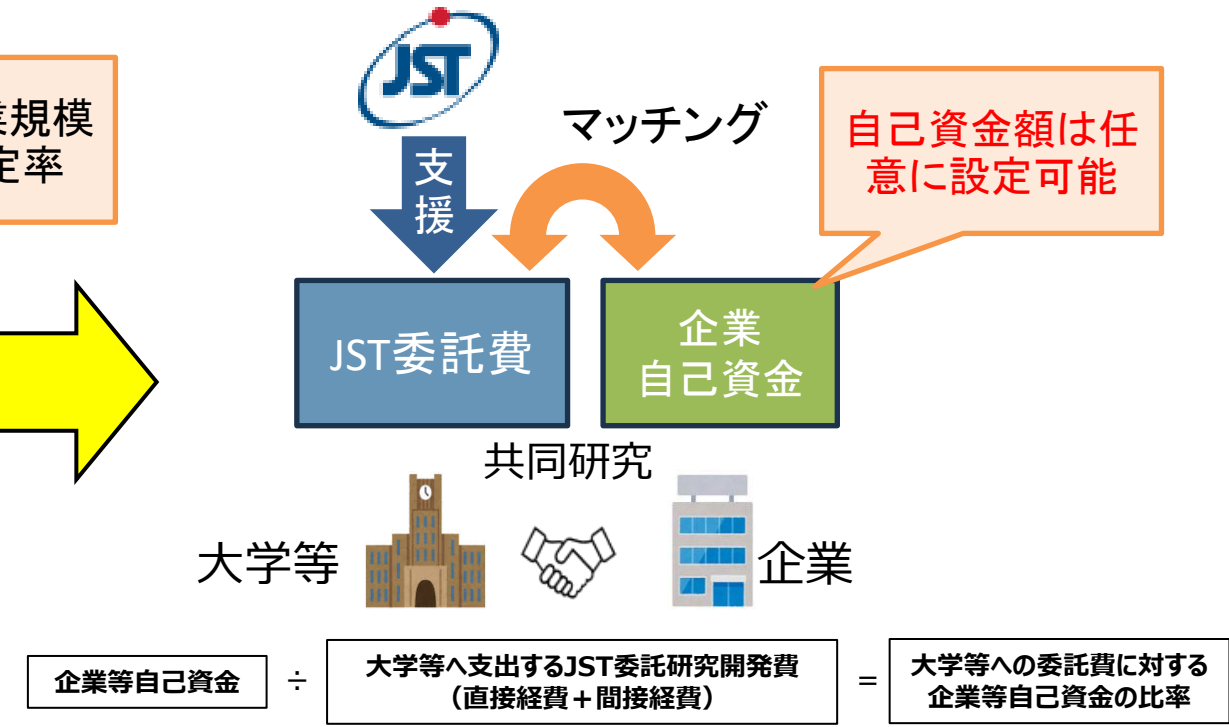


マッチング方式の運用(予定)

従来の方式



新制度の方式



従来は、企業等の研究開発部分もJSTの支援対象として委託費を支出し、指定のマッチング係数により、企業等へのJST委託費に応じた企業等の自己資金拠出を要請。

新制度では、JSTの支援対象は大学等の研究開発部分となるため、大学等へのJST委託費と企業等の自己資金拠出での比率により企業等の関与状況を確認する運用に変更。